

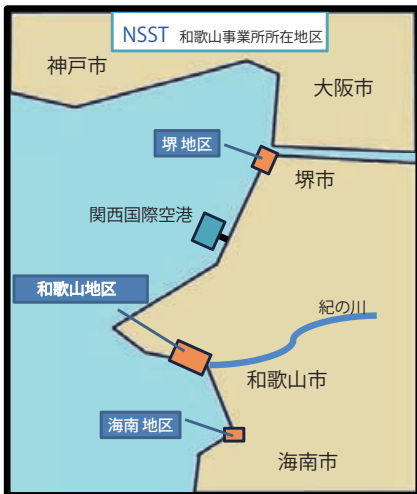
和歌山事業所のご紹介

はじめに

和歌山事業所は、世界各地で使用される石油掘削・天然ガス開発用継目無鋼管（シームレス鋼管）をはじめ、建築構造材であるH形鋼・ハイパービーム、土木・港湾工用鋼材である鋼矢板、および造船用のインポートなどを製造、また鋼板用素材の供給基地としての役割も果たしている新日鐵住金（株）和歌山製鐵所の構内にあります。

1996年「住友金属テクノロジー（株）和歌山事業部」設立以来、和歌山製鐵所を支える機能分担会社として「試験開発」「分析・環境測定」業務を行ってきました。

2013年4月からは日鉄住金テクノロジー（株）和歌山事業所として新たにスタートし、2015年7月に堺事業所と、10月には日鉄住金マネジメントの環境省エネ部門が統合されました。今回、3地区それぞれの特徴について紹介いたします。



和歌山地区（海南地区含む）

和歌山地区では、水質（市町村の水道水・環境水・工業用水・ボイラ水・工場排水など）分析を高精度且つ高品質（Lab-Aidシステム）によるトレンド管理やトレーサビリティで行っております。また、材料分析においては鉄鋼材料をはじめとし、鋳物、銅合金、アルミニウム合金、PCB分析、高分子材料に含まれる微量成分分析、あるいは各種材料に含

まれる環境負荷物質（Pb、Cd、6価Cr）などありとあらゆる材料の分析を行っております。

一方、製品の性能評価を行うための各種試験も取り揃えております。特に、自動車やトラクターなど駆動部品の疲労特性評価に欠かせない大型ねじり疲労試験機や複合（曲げ+振り）試験機（写真1）、部品のままで疲労を評価する実体疲労試験機などを海南地区に保有しております。その他には湿潤試験、塩水噴霧試験、JASO試験や複合サイクル試験などに対応した腐食試験設備も充実しています。

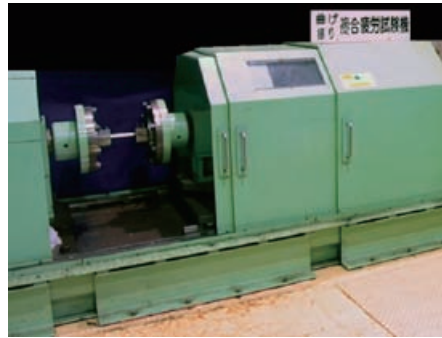


写真1 複合（曲げ+振り）試験機

環境省エネ地区

環境省エネ地区には、エネルギー室・燃焼機器室・環境課の3組織があります。

エネルギー室は、省エネの推進やエネルギー計測による設備の老朽化診断・健全化提案を行っています。省エネの推進ではワーキング・グループ活動によってエネルギー技術室・各工場・各保全室と連携し、熱、電気、圧空、水などの省エネを実現しています。設備の老朽化診断・健全化提案では、製造工程のエネルギー計測を通じ、浪費を見つけ、設備の健全化を促すことで省エネはもとより、生産性・品質の向上にも貢献しています。

燃焼機器室は、省エネ型を代表とする各種バーナの設計製作、バーナの整備や、様々な燃焼試験（写真2）を実施することを通じて製鉄所の工業炉や燃焼設備の維持・改善に貢献しています。

燃焼試験では製鉄所の副生ガスである高炉ガス・コークス炉ガス・転炉ガスを燃料として燃焼できることが特長です。環境課は、大気環境の測定と作業環境測定により、製鉄所のみならず、周辺地域の環境保全などにも貢

献しています。



写真2 マルチスリットバーナ燃焼試験

堺地区

堺地区は、堺泉北コンビナートの一画にあり、総勢68名にて和歌山製鐵所堺大形工場が製造するハイエンドな形鋼の出荷検定や開発支援業務を主としながら、近隣の製造業のお客様に対しても、材料分析・機械試験や環境測定分析の技術サービスを提供しております（写真3）。

大阪府下はもとより和歌山、京都、滋賀、奈良、兵庫まで営業圏内に入る交通至便な立地を活かし、現地測定や機械試験立会でも多数のお客様からご用命を頂いております。

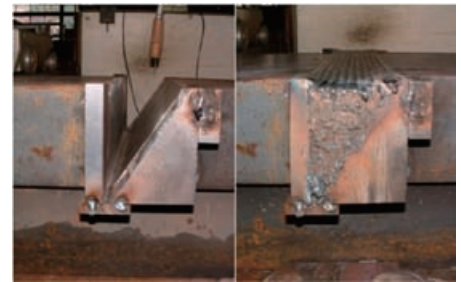


写真3 溶接施工評価試験片

お問い合わせ窓口

〒640-8555 和歌山県和歌山市湊1850
和歌山事業所 技術営業部

坂東 誠治
TEL 073-451-2407
FAX 073-454-2145
E-mail: bando-seiji@nsst.jp



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は一方ならぬお引き立てを賜り、心より御礼申し上げます。貴社ますますのご発展をお祈りいたしますとともに、本年もご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 岩田勝吉

